

意見番号	意見の分類 (該当の章など)	意見の内容	市の検討結果
1	第3章 基本方針3 3-1 中心市街地と各地域の商業集積地におけるにぎわいの創出 (案37～38ページ)	<p>現在、商業施設が駅前のみとなっており、北部住民は猪名川町へ、南部住民は伊丹市へとお金が流れています。</p> <p>駅前に商業施設があるとは言いますが、若い世代（10代～20代）向けのファッション関係の店舗が少ないため、結局親も引っ張られる形で市外への流出を招いています。アステでの出店の優遇措置や、アステそのものを見直さないこの傾向に拍車がかかることは必至です。</p> <p>北部に至っては山下、平野全体でのクーポンを考える等、できるだけ市外での金銭投下を抑制できるようにしない限り、細っている税金の底支えが困難になってくるでしょう。</p>	<p>「3-1①中心市街地活性化によるまちのにぎわいづくり」の6行目に、『川西都市開発株式会社、株式会社パルティ川西は、中心市街地活性化協議会の構成員として、積極的に事業に参画し、まちのにぎわいづくりに貢献しているとともに、「アステ川西」・「パルティ川西」が商業施設として中核的な役割を担っていることから、引き続き、両会社に対し、支援を行います。』という記述を追加します。</p> <p>また、これまでから、中・北部地域を含め、各商店会等が実施するイベントへの支援を行っており、平成24年度は、多田・東谷地域での新たなイベントへの補助を行ったところです。今後も、こうした取り組みを引き続き支援するとともに、新たな活性化策について検討いたします。</p>